

# 平成八年度一般会計予算は 40億8,200万円

三月議会で、平成八年度の村予算が決まりました。  
一般会計では、一四・五パーセント増の四〇億八、二〇〇万円。これは、保健センター建設事業や勤労者総合福祉センター建設などの大プロジェクトがあるためです。

水道事業・下水道事業・老人保健・総合体育館等用地先行取得事業の六つの特別会計は、二億二、五九九万円。一般会計と特別会計の総予算規模は、六億七九九万円になりました。  
なお、重点施策については以下のとおりです。

## 平成八年度施政方針



国民健康保険・家畜診療所・

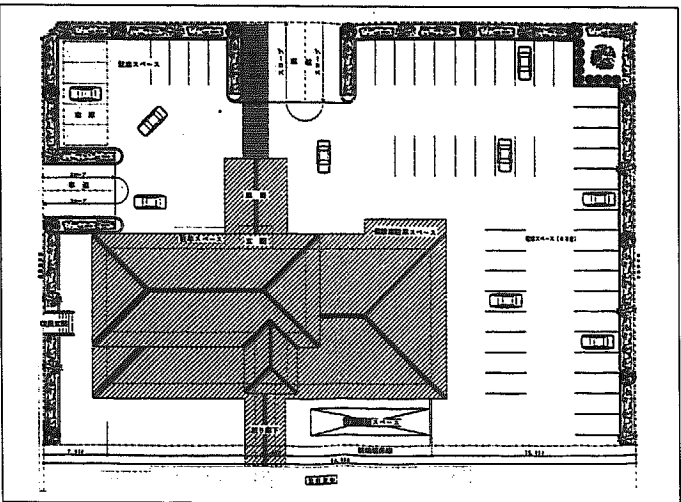
昨年、阪神・淡路大震災の発生からオウム真理教のサリン事件、次いで大和銀行ニューヨーク支店の大損失事件等々、日本の防災、治安、金融における安全神話が大きく揺らぎ、国内を外を問わず大きな信頼を損ねたことは誠に残念なことであり、一時も早い正常化を望んでやまないものであります。  
本村におきましても、一月早々には、延染荘アパートの全焼火災と夏の豪雨による農作物被害があり、誠に厳しい年でありま

したが、村民が待ち望んでいた総合体育館の完成と併せ、国道49号横雲バイパスの開通、加えて町制の絶対条件である国勢調査人口が一万人を超えたこと等明るい話題も多くあったことでもあります。  
さて今、地方自治を取り巻く情勢は、年々多様化したし、村民のニーズも多様化して参りました。いわゆる少子化・高齢化の進行、マルチメディアによる情報の高度化、貿易・経済の世界一体化と多様な交流を求める国際化、緑や自然環境保全のグローバル化。更には、地方分権と行財政改革の推進等々であります。これら幾多の課題は、制度の改善強化、財政措置は当然

としながらも、より自らの創意工夫によって展望を切り開いていかなければなりません。  
我が横越村は、明治三十四年横越村、沢海村、木津村、二本木村、小杉村の五か村が大同合併いたしました。横越村が生まれ、以来九十五年、先達の進取に富んだ精神と、たゆまざるご尽力で、着実に発展を遂げてきたのが今日の横越村であります。  
今、町制への期待と気運は内外ともに盛り上がり、大きな自信と将来の展望をもって覚悟を新たに、今年十一月一日に横越町の誕生をめざすものであります。  
(施政方針より抜粋)

### 重点施策

- 1 町制施行(平成8年11月1日)
  - 2 福祉ゾーン構想促進
  - 3 生活環境整備
  - 4 第4次総合計画策定
  - 5 農業振興
  - 6 保健センター建設
  - 7 勤労者総合福祉センター建設
  - 8 消防常備化推進
  - 9 横木農道と通学歩道整備推進
  - 10 国道49号歩道拡幅完成
- その他重要施策  
①学童保育開設 ②行政改革  
③あったかネットワーク推進事業 ④新たな地域基盤形成



横越村保健センター及び在宅介護支援センター建築設計図

### 平成八年度予算一口メモ

(2/29現在人口 一〇、二九八人) ( ) は前年度

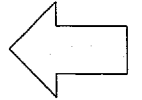
- 住民一人当たりが負担する税金(村税) 八九、六九九円(八七、六九八円)
- 住民一人当たりに使われるお金 三九六、三八八円(三五三、二二二円)
- 住民一人当たりの借入金 五一、九二三元(四〇、五四五円)
- 住民一人当たりの返済金 四三、一六二円(三九、八四八円)

こんな事業に使われます  
投資的事業の内訳  
12億7,757万円  
(単位:万円)

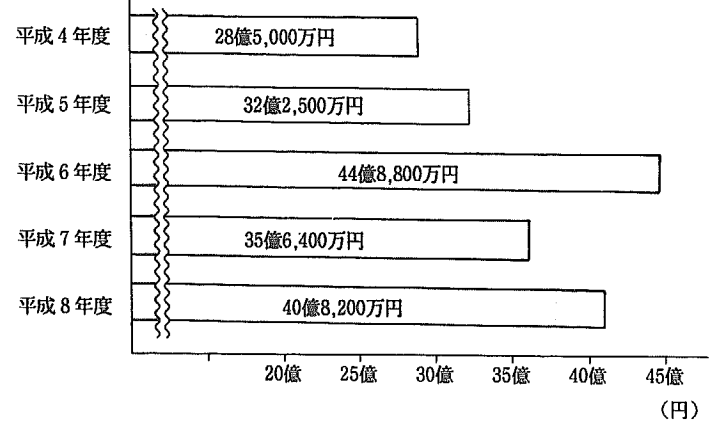
- 総務
- 交通安全施設(カーブミラー、ガードレール等)、防犯灯設置 331
- 民生
- 在宅介護支援センター建設 2,827
- 衛生
- 一般廃棄物最終処分場建設、保健センター及び在宅介護支援センター建設等 43,934
- 労働
- 勤労者総合福祉センター建設 1,781
- 農林水産
- 地盤沈下対策、県営かんがい排水対策及び農地防災排水、平山区域先進型農業基盤整備、環境保全畜産対策、CE(カントリーエレベーター)建設等 48,805
- 商工
- 観光案内施設整備 1,000
- 土木
- 国道49号歩道整備、阿賀野川河川公園整備、排水路改修等 25,350
- 消防
- 消防ポンプ積載車購入、国道49号歩道消防水利拡張 1,353
- 教育
- 小学校グラウンド遊具設置、スクールバス購入、郷土資料館解体整地 2,376

### 歳出予算の性質別内訳

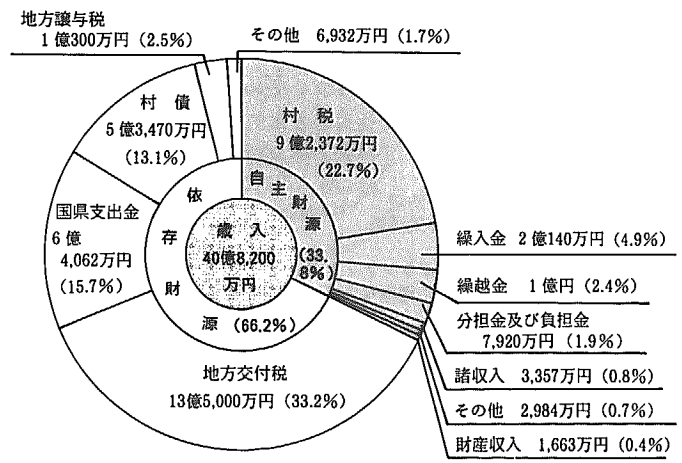
歳出	40億8,200万円	(100%)
人件費	10億3,493万円	義務的経費 (39.5%)
扶助費	1億3,335万円	
公債費	4億4,448万円	その他 (29.2%)
計	16億1,276万円	
物件費	5億3,237万円	投資的経費 (31.3%)
維持補修費	4,410万円	
補助費等	2億6,687万円	
積立金	1,620万円	
投資及び出資金貸付金	2,528万円	
繰出金	3億373万円	
予備費	312万円	
計	11億9,167万円	
建設事業費	12億7,757万円	(詳細別掲)



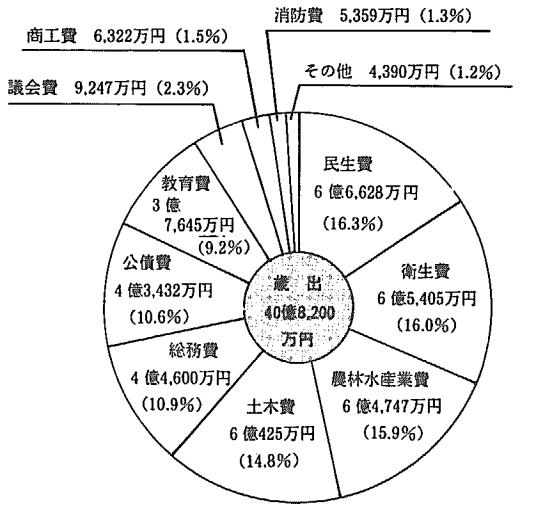
### 一般会計予算の推移



### 歳入内訳



### 歳出内訳



### 一般会計予算 40億8,200万円